

製品No	バージョン	名称	概要	公開日
Q5S33U11	V1R1M2	Toolbox for UST V1R1M2	『マルチプロトコルコンバータUST』のAPIを使用することにより、UST経由で全銀ベーシック手順、JCA手順通信を実行することができます。	2014/3/10
Q5S33U21	V1R1M2 Cloud License	Toolbox for UST V1R1M2 Cloud License	Q5S33U11 のクラウドライセンス版です。	2021/2/15

Version : V1R1M2

PTF No.	機能	タイプ	名称	概要	公開日
Q7SU1014	通信全般	機能修正	「ポート状況検索(RTVUSTSTS)」コマンドの修正	「ポート状況検索(RTVUSTSTS)」コマンドのパラメータに関する不具合を修正しました。	2019/3/20
Q7SU1013	通信ポート定義	機能拡張	「APIトレースの除去(RMVUSTTRC)」コマンドの追加	APIトレースを一括消去するためのコマンド「APIトレースの除去(RMVUSTTRC)」を追加致しました。J C A 手順通信、全銀ベーシック手順通信のメニューにコマンドを追加いたしました。	2018/11/21
Q7SU1012	全銀ベーシック手順	機能拡張	全銀ベーシック手順通信 送受信データのレコード長拡張	全銀ベーシック手順通信で送受信するデータベース・ファイルについて、指定可能なレコード長を2048byteから8192byteに拡張いたしました。	2018/6/28
R7SU1011	一括	一括	Toolbox for UST PTF 一括ダウンロード	Toolbox for UST用のPTFを一括ダウンロードできます。 PTF適用時に、すべてまたは個別指定での適用が可能です。 各PTFの説明については、個々のページをご参照ください。 対象PTF : Q7SU1001~Q7SU1011	2018/5/30
Q7SU1011	通信全般	機能拡張	全銀TCP/IP手順通信 Bセンター 最大伝送テキスト長の拡張	全銀TCP/IP基板を使用したBセンター連絡モードの通信について通信相手先の最大伝送テキスト長は4096byteまでの対応となっておりましたが、この修正により32Kまで拡張いたしました。	2018/5/30
Q7SU1010	通信全般	機能修正	JCA手順 センター側、全銀ベーシック手順 Bセンター終了時のAPIトレース印刷機能修正	JCA手順 センター側、および、全銀ベーシック手順 Bセンター終了時のAPIトレース印刷機能について、APIトレース・ファイルのメンバー数が上限に達していた等で、トレース・ファイルが読み込めない場合、APIトレース印刷処理がMSGWで停止する問題に対応しました。	2018/4/24
Q7SU1009	全銀手順通信	機能拡張	全銀TCP/IP手順通信 Aセンター 最大伝送テキスト長の拡張	全銀TCP/IP基板を使用した照会モードでの通信について通信相手先の最大伝送テキスト長は4096byteまでの対応となっておりましたが、この修正により32Kまで拡張いたしました。	2018/3/27
Q7SU1008	JCA手順	機能修正	「JCA端末制御ファイルの処理(WRKJCUCLT)」コマンドの修正	画面入力項目「透過モード」の初期値を「非透過(0)」に修正しました。	2017/9/27
Q7SU1007	JCA手順通信 全銀BSC手順	機能拡張	通信ログ再編成・保持日数指定コマンド (RGZUSTLOG)	通信ログ再編成・保持日数指定 (RGZUSTLOG) は、通信ログ・ファイルから不要なレコードを削除したのちファイルを再編成するためのコマンドです。このコマンドは保持日数指定で通信ログを一括消去するため、通信ログを定期的に自動消去するようシステムに組み込むことができます。	2016/11/9
Q7SU1006	JCA手順通信	機能拡張	ポート状況検索コマンド (RTVUSTSTS)	ポート状況検索 (RTVUSTSTS) コマンドは、指定されたポート状況を検索するために CL プログラムまたは REXX プロシージャの中で使用される機能です。 コマンドの詳細については、別紙『Q7SU1006.pdf』をご参照ください。	2016/11/9
Q7SU1005	JCA手順通信	機能拡張	ポート状況検索コマンド (RTVUSTSTS)	ポート状況検索 (RTVUSTSTS) コマンドは、指定されたポート状況を検索するために CL プログラムまたは REXX プロシージャの中で使用される機能です。 コマンドの詳細については、別紙『Q7SU1005.pdf』をご参照ください。	2016/1/22
Q7SU1004	JCA手順通信	機能修正	JCA手順 センター側 強制終了条件の変更対応	JCA手順 センター側は、特定のエラー (※) が発生した場合、センター側ジョブを強制終了する仕様でしたが、このPTFにより、特定のエラー発生時にセンター側を強制終了せず、次の通信処理を待機するよう修正されました。 (※) 特定のエラー 完了コード"36" 着呼以外の受信 完了コード"37" 着呼待ちエラー 完了コード"3B" 通信異常終了通知 (着呼時) 完了コード"45" 回線断受信エラー 完了コード"4B" 通信異常終了通知 (回線断受信時)	2016/1/22

PTF No.	機能	タイプ	名称	概要	公開日
Q7SU1003	A P I トレースデータの印刷	機能修正	A P I トレースデータ文字化け対応	Toolbox for USTのA P I トレースデータの出力時、出力データに文字化けが発生する不具合に対応いたしました。	2015/8/31
Q7SU1002	全銀ベーシック手順通信	機能修正	全銀ベーシック手順 Aセンターの可変長対応	Toolbox for USTの全銀ベーシック手順 Aセンターにおいて、可変長でのデータ交換が可能となりました。修正内容の詳細、又は可変長レコード形式で伝送するときの考慮点については、別紙『Q7SU1002.pdf』をご参照ください。	2015/8/31
Q7SU1001	全銀ベーシック手順通信	機能修正	全銀ベーシック手順 Bセンター 強制終了条件の変更対応	<p>全銀ベーシック手順 Bセンターは、特定のエラー（※）が発生した場合、Bセンタージョブを強制終了する仕様でしたが、このPTFにより、特定のエラー発生時にBセンターを強制終了せず、次の通信処理を待機するよう修正されました。</p> <p>（※）特定のエラー</p> <ul style="list-style-type: none"> 完了コード"36" 着呼以外の受信 完了コード"37" 着呼待ちエラー 完了コード"3B" 通信異常終了通知（着呼時） 完了コード"45" 回線断受信エラー 完了コード"4B" 通信異常終了通知（回線断受信時） 	2015/8/31
Q7DU1001	ドキュメント	解説書修正	Toolbox for UST_解説書	Toolbox for UST_解説書の修正を行いました。	2018/3/27